

図書館 YAコーナーに おいでよ！

★ 1～3月の投稿募集のテーマは「I♥NAGASAKI」

長崎の好きな場所、食べ物など、県外の人にも自慢したいことを教えてね。

★ 1～2月の特集展示は「THE 理科本」

科学ワールドへようこそ！身の回りの出来事を、科学で解明しよう！

★ 3月の特集展示は「哲学ってなあに？」

「何のために勉強するの？」「何のために生きているの？」
いろんな問いについて考える哲学の世界を、のぞいてみませんか？

長崎学クイズ！

わたしたちが暮らす 長崎のこと、あなたはどれだけ 知っていますか？
今回のクイズは「長崎料理と食文化」編です♪

Q1 天ぷらは、ポルトガルなどから伝わった南蛮料理の1つです。
長崎の天ぷらには大きな特徴があります。それは何？

A：ツバキ油を使う B：衣に味をつける C：味噌をつけて食べる

Q2 出島のオランダ人はボトル(バター)をよく食べていました。
それを、当時の長崎の人は何に使っていたでしょう？

A：ふすまの修理 B：ハンドクリーム C：肺病の薬

参考資料：『長崎歴史文化観光検定公式テキストブック 改訂新々版』越中 哲也／総監修
原田 博二／総監修 ながさき地域政策研究所／総監修 長崎商工会議所 2014年(N291.93ナ)

© 2019 長崎県立図書館

発行：長崎市立図書館 (TEL) 095-829-4946



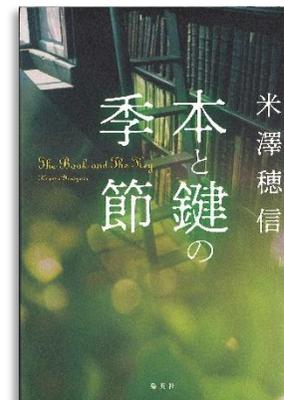
10代のためのとしょかんだより

WAKABA

Vol.74

February & March 2019
Nagasaki City Library

★今月のおすすめ★



本と鍵の季節

米澤 穂信／著 集英社 (F913.6ヨネ)

次々に舞い込む事件に、高校2年生の図書委員、
松倉と堀川が挑む！ミステリー連作短編集。
本と鍵にまつわる謎を、一緒に推理しよう！

植物にふれてみよう

—木々や花が芽吹く季節—



ひゃっか! 全国高校生花いけバトル

今村 翔吾／著 文響社 (Y913.6 イマ)

華道同好会部員である春乃は、「全国高校生花いけバトル」決勝大会に出場するのが目標だった。二人一組での出場義務のため相棒が必要だが、なかなか見つからない。そんななか、春乃の前に現れたのは…。

嘘の木

フランシス・ハーディング／著 児玉 敦子／訳 東京創元社 (Y933.7 ハ)

牧師で博物学者である父が不審な死を遂げた。娘のフェイスは父の死因に疑問を抱き、不思議な木を利用して、死の真相を暴く決心をする。



願いごとの樹

キャサリン・アップルゲイト／作 尾高 薫／訳 偕成社 (Y933.7 ア)

樹齢 216 年のレッドオークの樹「レッド」。レッドは願いごとの樹として町の住民を見守ってきた。長年、人間に話しかけてはならない掟を守ってきたが、引っ越してきた少女サマールの様子が気になってしまう。

植物はなぜ動かないのか

弱くて強い植物のはなし

稲垣 栄洋／著 筑摩書房 (Y471 イ)

弱そうに見えるたくさんの植物たちが優れた戦略を駆使して自然を謳歌している。植物の豊かな生き方をのぞいてみよう。



はつみみ植物園

西島 清順／文 はつみみ工房／画 東京書籍 (Y470.4 ニ)

「植物はいつ、どこからやってきたの？」

「なぜ花見は桜と決まっているの？」

「森と林の違いは何？」

知っていそうで知らない、植物のナゾがいっぱい!

毒のある美しい植物 危険な草木の小図鑑

フレデリック・ギラム／著 山田 美明／訳 創元社 (471.9 ギ)

きわめて毒性の高い植物の、外観・中毒症状・解毒法などを、さまざまなエピソードと共に紹介! ブラックなミニ図鑑。



ボンバストゥス博士の世にも不思議な植物図鑑

イバン・バレネチェア／作 宇野 和美／訳 西村書店 (外国絵本バ)

19 世紀の植物学者ボンバストゥス博士が考えだした奇想天外な植物を、緻密に、ときにデフォルメをきかせた美しい絵で紹介する不思議な幻想植物図鑑。ユーモアと空想の世界へどうぞ。



Instagram

はじめました



nagasakiylib

長崎市立図書館公式 SNS



Facebook



Twitter